

2025(令和 7)年度「講師プロフィール・講義要項」

科目名	韓国語
講師名	白 寅英(ペク インヨン)先生
肩 書	拓殖大学言語文化研究所講師
【講師プロフィール】 最終校：筑波大学大学院人文社会科学研究科現代文化・公共政策専攻博士課程修了 略 歴： 韓国外国語大学大学院を卒業し、母校にて非常勤講師として日本語教育に従事し、1998 年に来日。東京外国語大学大学院にて修士号をとり、2011 年に筑波大学大学院を修了し、博士号（言語学）を取得。現在は獨協大学、立教大学等、複数の大学にて非常勤講師として韓国語教育に携わっている。	
受講生へのメッセージ 日本語母語話者にとって韓国語は他の言語に比べると習得しやすい言語であるといわれます。しかし、文字（ハングル）と発音につまずいてしまってなかなか進まないこともあります。講座の前半では韓国語の文字（ハングル）と発音を正確に習得できるように細かく丁寧に指導していくので、既習の学習者は韓国語の発音を見直す機会に、また全く初めての受講者は正確な韓国語を身につける機会にしていだければと思います。また、後半では基礎文法や基本語彙、基本文型を学習するので、予習や復習をしながら、毎日韓国語に触れることを心掛けていただきたいと思います。	
授業概要 はじめて韓国語を学ぶ人を対象に、韓国語の文字の仕組みを理解し、ハングルの読み書きができるように文字と発音を学習していきます。そのうえで基礎文法や基本文型を学び、韓国語で挨拶や自己紹介はもちろん、日常の身近な話題について簡単な会話ができるようにコミュニケーション能力を培うことを目標にしています。	
1	ガイダンス及び韓国語の概要
2	母音①、子音①
3	子音②（激音、濃音）、母音②
4	終声（パッチム）
5	単語の練習、発音の規則①
6	発音の規則②、日本語のハングル表記
7	名詞文の叙述・疑問：肯定「～です（か）」
8	名詞文の叙述・疑問：否定「～ではありません（か）」
9	名詞文の応用、漢字語数詞
10	存在文の叙述・疑問：「あります（か）/います（か）」「ありません（か）/いません（か）」 自己紹介文の作成

11	自己紹介文の発表及び用言の活用形の概説
12	動詞・形容詞の丁寧形①「합니다体（～ます/～です）」
13	動詞・形容詞の丁寧形②「해요体（～ます/～です）」
14	動詞・形容詞の活用の復習と固有語数詞
15	過去表現：「～ました/～でした」
16	好み表現、否定表現
17	不可能表現
18	理由、願望表現
19	尊敬表現
20	後期のまとめ
使用テキスト・参考書 『踏みだそう！韓国語への第一歩』、白帝社	